

⑭ 令和8年度「小中一貫教育に関わる具体的な取組計画」

八王子市立陶鎔小学校

檜原中学校グループ

(陶鎔小学校) (檜原小学校) (檜原中学校)

グループにおける「9年間で育てたい児童・生徒像」及び「義務教育修了段階において育成すべき生徒像」

義務教育終了時に、「自己の夢の実現に向け、社会の変化に主体的に対応し、豊かな心を持ち、心身ともに健全でたくましく生きる児童生徒」を育成するため、檜原中グループとして9年間を見通した心身の発達に応じたきめ細やかな指導体制を確立し、学力向上を図るとともに、社会性・人間性豊かな児童・生徒の育成を図る。

「小中一貫教育の日」の取組（取組を全て記載）

1学期

6月10日（水） 会場（ 檜原中学校 ）

- ・授業公開【6校時】
- ・9年間で育てたい児童・生徒像の共有
- ・各チーム（学力向上【国語・数学・英語】・ICT活用・生徒指導・体力向上・特別支援教育）に分かれそれぞれの教育課題について考え、教育課題に対する取組の計画を立てる。

2学期

10月7日（水） 会場（ 檜原小学校 ）

- ・授業公開【6校時】
- ・各チームに分かれ、各学校で行っている取組の進捗状況について協議、情報共有を行う。

3学期

2月17日（水） 会場（ 陶鎔小学校 ）

- ・授業公開【6校時】
- ・各チームに分かれ、各学校で1年間取り組んできたことについて協議、情報共有を行う。
- ・令和8年度の小中一貫教育の取組の総括と次年度の計画案検討会議を行う。

【取組1】グループ内の児童・生徒が合同で行う活動

【檜原中学校2年生による小学校での職場体験】

実施日：7月第1週目3日間

ねらい：中学校第2学年が将来の職業について体験を通して、イメージをもつ学習を行う中で、小学生は中学生に対して憧れの気持ちを持ち自身の将来についても思いをはせる機会となるようにする。

【檜原中学校での小学生の授業・部活動体験】

実施日：12月最終週の午後

ねらい：小学校第6学年が檜原中学校教員による授業を体験したり、中学生の指導の下、部活動を体験したりすることで、中学校進学に対する具体的なイメージを形成できるようにする。

【取組2】グループとしての「学力定着プロジェクトチーム」の取組

1学期：各校の学力定着担当の持ち寄ったデータを基に3校の学力定着の傾向を共有する。
2学期：各校の進捗状況を情報交換する前に、学力向上プロジェクトチームで共有し、まとめられた報告を基に、参加者から感想や考えを共有する。
3学期：2学期に共有した課題と、捉えた項目を克服できる授業設計をした授業公開を行い、その後に協議会をもつことを通して、次年度の授業づくりの視点を明らかにしていく。

【取組3】グループ内の児童・生徒に関する諸情報等を共通理解していくための取組

【日常的な取り組み】

各校の生活指導主任による情報交換を必要に応じて行い、その情報を職員会議で校内全体に周知する。

【学期ごとの取り組み】

各校を会場とする年間3回の小中一貫の日の取組で、分科会ごとに児童・生徒の情報交換の時間を設定し、複眼的にこの地域の児童・生徒を見守る視点を養っていく。

【取組4】地域と合同で行う活動

【青少年対策地区委員会の活動への参加】

- ・青少年対策地区委員会主催の地域清掃活動に参加する。
- ・青少年対策地区委員会主催で「檜原ふれあいフェスタ」を実施する。